

クラシック 名曲コンサート vol.3

チャイコフスキー ピアノ協奏曲第1番

指揮／田中祐子 ピアノ／加藤大樹 管弦楽／広島交響楽団



Classic

Hiroshima Symphony Orchestra
with Yuko Tanaka
and Daiki Kato

曲 目

モーツァルト
歌劇「コシ・ファン・トゥッテ」序曲 K.588

シューベルト
交響曲第7番 短調 D.759「未完成」

チャイコフスキー
ピアノ協奏曲第1番 変短調 op.23

ロシアが生んだ巨匠・チャイコフスキーの
美しく豊かなメロディーをお楽しみください。

公演日程／2017年

4.25[火] 7:00p.m.開演 呉市文化ホール

入場料金／A席:¥5,200 B席:¥4,200

(民音会員料金／A席:¥4,500 B席:¥3,800)

主催: MIN-ON

学生席 2,000円

※当日会場販売のみ(小学生から大学生
まで。中学生以上は要学生証提示)

■お問い合わせ: MIN-ON 呉 TEL.0823-71-3784

■チケットのお求めは

[ロゼンチケット] TEL.0570-084-006 [Lコード:62456]

[チケットぴあ(セブンイレブン、サークルK・サンクス)]

TEL.0570-02-9999 [Pコード:321-543]

呉市文化ホール TEL.0823-25-7878

公声堂 TEL.0823-22-3210

■未就学児童は入場できませんのでご了承下さい。

新進気鋭の女性指揮者・田中祐子と若き実力派ピアニスト・加藤大樹によるフレッシュな競演。
世界三大交響曲の一つ、シューベルトの「未完成」とチャイコフスキーの名曲「ピアノ協奏曲第1番」
を広島交響楽団の豊かなハーモニーとともに楽しみいただきます。

田中 祐子(指揮)

名古屋市生まれ。東京音楽大学指揮科(特待奨学生)卒業後、東京藝術大学大学院指揮科修士課程修了。指揮を尾高忠明、広上淳一、高関健、汐澤安彦の各氏に師事。ピアノを隈本浩明氏に、チェンバロ・通奏低音を大塚直哉氏に師事。東京国際コンクール「指揮」入選、プザンソン国際指揮者コンクールのセミファイナリスト、ショルティ国際指揮者コンクールのセミファイナリスト。

これまでに、NHK交響楽団、読響日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、京都市交響楽団、広島交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、セントラル愛知交響楽団、などと共演。日生劇場、東京室内歌劇場、日本オペラ振興会等で初演に携わる等、音楽スタッフとしても多くの公演を成功に導く。

2013年1月にはクロアチア国立歌劇場リエカ管弦楽団に招かれ海外デビュー。2015年は藤原歌劇団本公演ヴェルディ:歌劇「椿姫」に抜擢されオペラデビューを果たす。2016年7月は山形交響楽団の定期演奏会に招かれ、8月にはNHK交響楽団と初共演。2017年3月には日本オペラ振興会本公演「よさこい節」(於:新国立劇場)の登壇が決まっている。NHK-FM「名曲アルバム」やNHK-Eテレ「らららクラシック」での出演も頻繁で、好評につき多数再放送されている。

2015-16-17年シーズンNHK交響楽団首席指揮者バーヴォ・ヤルヴィ氏公式アシスタント。

田中祐子公式ウェブサイト <http://yuko-tanaka.com/>



©sajihideyasu
Yuko Tanaka (Conductor)



Daiki Kato (Piano)

加藤 大樹(ピアノ)

1990年生まれ。東京都出身。4才からピアノを始める。2013年にポーランドで開催された第9回パデレフスキ国際ピアノコンクールにおいて第3位、及びビドゴシュ市長特別賞(古典ソナタ最優秀演奏賞)を受賞。その他に第7回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞、第17回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第1位、第5回ASEAN国際協奏曲コンクール(インドネシア)第1位、第11回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクール(ドイツ)Bカテゴリー第3位など国内外のコンクールで多数の受賞歴がある。

これまでに東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、広島交響楽団、セントラル愛知交響楽団、インドネシア国立交響楽団、パデレフスキ・フィルハーモニー交響楽団、ステッカ・フィルハーモニー交響楽団等と共演。国内各地はもとより、イギリス、イタリア、ドイツ、ポーランド、リトアニア、シンガポールなど海外での演奏活動も盛んに行う。2016年度ロームミュージックファンデーション奨学生。昭和音楽大学卒業、同大学院修了。現在、昭和音楽大学博士後期課程2年、同附属ピアノアートアカデミー在籍。江口文子氏に師事。

広島交響楽団

1963年に「広島市民交響楽団」として発足。1970年に名称を「広島交響楽団」とし、1972年のプロ改組以来、国際平和文化都市「広島」を本拠地とする、中・四国を代表するプロオーケストラとして活躍の場を拡げている。1998年に秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年から音楽監督・常任指揮者を務め、2017年4月からは終身名誉指揮者に就任する。また2017年4月から、下野竜也が音楽総監督に、クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者に就任する。日本各地はもとより、ウィーン、プラハ、フランス、ロシア、韓国、などで海外公演も行うなど、各地で平和と希望のメッセージを発信し続けている。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期やディスカバリー・シリーズ、「音楽の花束」名曲シリーズをはじめ、県内における移動音楽教室、巡回コンサートから各種依頼公演など年間約140回を超える演奏活動を行っている。2015年8月、被爆70年として広島とサントリーホール(広響初)で行われた「平和の夕べ」コンサートでマルタ・アルゲリッチと協演し、大成功をおさめた。2011年4月より公益社団法人としての認定を受け、学生インターン・シップの受け入れや、「P3HIROSHIMA」として地元プロ団体、広島東洋カープ、サンフレッチェ広島とのコラボレーションによる幅広い地域社会貢献活動を行い「音楽の芽プロジェクト」として発信している。これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞(2013年度)」を受賞。



Hiroshima Symphony Orchestra

公式ホームページ <http://hirokkyo.or.jp>